

平成29年度

津市職員

新規採用試験 職務経験者採用試験

を実施



平成29年8月1日

津市新規採用・職務経験者採用の計画的な実施

基本方針

① 実働2,500人体制の下での最大限の価値の創出

- 業務と人員の在り方等の検討、定数外職員の補充（育休代替任期付職員等）

② 退職者数の増減を見据えた計画的な定員管理

- 採用者数の平準化による有為な人材の安定的な確保

③ 新規事業への対応や市民サービスのさらなる向上のため、多様な人材を採用

- 平成33年開催予定の国民体育大会等への対応を見据えた長期的な定員管理ビジョン
- 職務経験者採用の継続実施…専門的な行政需要への行政サービスの拡大

④ 技術の伝承等のため、専門職の継続的な採用

- 多職種を採用を継続的に実施

来年度における採用

基本方針を踏まえ

- 採用者数の平準化を基本とする採用
- 継続的な技術の伝承等を進めるための多職種の採用
- 専門的な行政需要に対応するための有為かつ多様な人材の採用

採用職種・採用者数

新規採用試験

▶▶▶ 12職種 71人を採用予定

職務経験者採用試験

▶▶▶ 2職種 5人を採用予定

計76人を採用予定

※短大教員2人を別途採用予定

平成29年度 新規採用試験の概要①

募集職種・採用予定人数

募集職種	採用予定人数
事務職	26人程度
事務職(身体障がい者対象)	1人程度
技術職(土木)(※)	2人程度
技術職(機械)	1人程度
技術職(電気)	1人程度
保育士	11人程度

募集職種	採用予定人数
保健師	2人程度
技能員(清掃員等)	7人程度
技能員(調理員)	6人程度
消防職	8人程度
幼稚園教諭	3人程度
養護教諭	1人程度

採用予定人数 計69人程度

※上記人数のほか、技術職(土木)は前期日程で2人程度採用予定(第1次試験 7月9日実施済)

平成29年度 新規採用試験の概要②

試験方法・日程

第1次試験

教養試験、専門試験、
事務適性検査等

事務職等 9月17日 

幼稚園教諭・
養護教諭 10月15日 

第2次試験

口述試験(個人面接)、
実地試験、実技試験、
ケーススタディ試験等

10月中旬～10月下旬

第3次試験

口述試験(個人面接)、
集団討議

11月中旬～11月下旬

※試験内容は職種により異なります

保育士と幼稚園教諭の併願が可能

職務経験者採用試験の実施

津市へのU・I・Jターン就職
や転職を望む声

新規職員採用試験には
年齢制限が存在

幅広い年齢層の人が受験できる
ステップアップ・再チャレンジする機会を創出

津市におけるメリット

- ① 即戦力として活躍が期待できる
- ② 複雑・多様化する行政ニーズへの対応
- ③ 組織力の強化・組織風土の活性化

市民サービスの
さらなる向上

平成27年度から職務経験者を採用（計35人）

職務経験者採用試験の申込者数・採用者数等の状況

平成29年度採用者

募集職種	採用予定人数	申込者数	志願者倍率	採用者数	実質倍率
事務職	3人程度	177人	59倍	4人	44.3倍
技術職(土木)	2人程度	12人	6倍	1人	12倍
技術職(建築)	1人程度	5人	5倍	1人	5倍
看護師	1人程度	6人	6倍	2人	3倍
採用者111人のうち8人が職務経験者(13.9%)				計8人	

平成28年度採用者

募集職種	申込者数	採用者数	実質倍率	平成27年度採用者		
事務職	212人	6人	35.3倍	申込者数	採用者数	実質倍率
技術職(土木)	23人	5人	4.6倍	402人	11人	36.5倍
技術職(建築)				27人	2人	13.5倍
看護師	5人	1人	5倍	16人	2人	8倍
計12人				計15人		

平成29年度 職務経験者採用試験の概要①

募集職種・採用予定人数・受験資格

募集 職種	採用予定 人数	受験資格		
		資格	職務経験	年齢
事務職	4人程度	—	3年以上	新規採用職員の 受験資格の上限 を超える年齢 から59歳まで
技術職 (土木)	1人程度	1級土木施工管理技士 または 2級土木施工管理技士	3年以上 (土木事業に係る設計・施工管理 に関連する職務経験に限る)	

※職務経験は平成24年4月1日～平成29年7月31日の間における経験に限る。

採用予定人数 計5人程度

求められる職務経験等の一例

- 危機管理業務経験者 ●経営コンサルタント経験者 ●企業会計に精通した者
- 文化施設のマネジメント経験者 ●主任介護支援専門員有資格者

※あくまで一例となります。津市では民間企業等で職務経験のある方を広く募集しています。

平成29年度 職務経験者採用試験の概要②

試験方法および日程

第1次試験

エントリーシートによる書類選考

内容等

知識、技術、能力等を活かして、どのような活躍・貢献ができるかや
どのような行政サービスを提供できるかをストーリー仕立てで記入

受付 8月2日 **水** から9月29日 **金** まで

第2次試験

社会人基礎試験	10月28日 土	} (予定)
口述試験(個人面接)	10月29日 日	

第3次試験

口述試験(個人面接) 11月下旬(予定)

職務経験者採用時点の職名・給与モデル①

モデル① 38歳大学卒（職務経験16年）の場合

年収：約510万円

職位：主査

想定条件：配偶者、子2人あり

※上記には、各種手当（扶養手当、期末・勤勉手当、時間外勤務手当（平均）等）が含まれています。

モデル② 50歳大学卒（職務経験28年）の場合

年収：約690万円

職位：担当主幹

想定条件：配偶者、子2人あり（子1人は16～22歳）

※上記には、各種手当（扶養手当、期末・勤勉手当、管理職手当等）が含まれています。

※上記年収は職務経験の内容により異なります。22歳大学卒（新卒者）の年収は、約330万円です。

受験案内 入手方法

平成29年8月2日(水) から配布開始

- ▶ 津市ホームページからダウンロード
- ▶ 下記窓口において配布

人事課、消防総務課、教育総務課、案内（市本庁舎1階）、
アストプラザ（アスト津4階）、ポルタひさいふれあいセンター
（ポルタひさい1階）、各総合支所地域振興課、各出張所等

受付期間

新規採用試験

平成29年8月2日(水) ～平成29年8月25日(金)

職務経験者採用試験

平成29年8月2日(水) ～平成29年9月29日(金)

平成30年度 県政に対する要望について



平成29年8月1日

要望する項目数の昨年度との比較

カテゴリー	昨年度要望した 項目数	本年度要望する 項目数
1. 県事業の迅速な取組を要請する項目	41項目	40項目 (新規:3、継続:37)
2. 県と本市との連携による取組を要請する項目	9項目	9項目 (継続:9)
3. 本市の取組に対する支援充実を要請する項目	14項目	14項目 (新規:1、継続:13)
4. 国政に対する要望への支援・協力を要請する項目	28項目	37項目 (新規:11、継続:26)
合 計	92項目	100項目 (新規:15、継続:85)

三重県知事と津市長との「1対1対談」

今回の要望のなかで、**3項目**については、県政に対する要望に先立って、三重県知事と津市長との「1対1対談」で協議します

日時 平成29年8月23日(水) 14時00分から

場所 白塚市民センター 大ホール（白塚町2111番地）

新：本年度から要望

継：昨年度も要望

1 県事業の迅速な取組を要請する項目

対談時の項目順

1-(19) 津北部地域の海岸堤防の早期整備

1-(34) 志登茂川浄化センター周辺海岸堤防及び幹線管路の整備推進

継

1-(8)

県主導による防犯カメラの適切な設置・運用に係る知識の普及促進及び補助制度の創設

継

1-(2)

国の減額調整措置見直しの趣旨に則した未就学児までの子ども医療費の窓口無料化に係る県補助(1／2補助)の実施

新

平成30年度県政に対する要望

三重県知事への要望書提出日程

日時 平成29年8月24日**木** 13時00分から

場所 三重県庁3階 プレゼンテーションルーム



昨年度の
県政要望



主要要望内容

1 県事業の迅速な取組を要請する項目①

◎：昨年度も要望

1-(16) 県営土地改良事業、団体営土地改良事業における補助事業費の予算確保

◎

1-(21) 社会基盤整備事業関連予算の拡充及び県単建設事業の着実な推進

◎

1-(32) 県道一志美杉線全線2車線化による早期整備促進

◎

1 県事業の迅速な取組を要請する項目②

◎：昨年度も要望

1-(36) 横断歩道等交通規制標示の修繕及び交通安全施設整備費の確保並びに通学路における交通安全対策

◎

1-(39) 特別支援学級の編制基準の見直し

◎

など全40項目

2 県と本市との連携による取組を要請する項目

2-(4) 現三重武道館の平成31年5月までの確実な解体撤去の完了

◎

2-(7) 地域未来投資促進法及び農村産業法による交通利便性の高い地区における新たな土地利用の促進

◎

など全9項目

3 本市の取組に対する支援充実を要請する項目

◎ 継 : 昨年度も要望

3-(1)

福祉医療費助成(障がい者医療費)における精神障害者
保健福祉手帳2級への対象拡大

◎ 継

3-(2)

福祉医療費助成(子どもの医療費)における中学校卒業
までの対象拡大

◎ 継

3-(4)

浄化槽事業に係る補助制度の継続及び浄化槽市町整備
促進事業補助金に係る補助要件の緩和

◎ 継

3-(8)

みえ森と緑の県民税の創設目的に則った交付金事業の
抜本的な見直しの実施

◎ 継

など全14項目

4 国政に対する要望への支援・協力を要請する項目

新: 本年度から要望

4-(4) 介護現場で働く職員及び保育士の処遇改善

新

4-(10) 合併特例事業債の発行期間の再延長

新

4-(25) 道路整備事業に係る国の財政上の特別措置に関する
法律の補助率等の嵩上げ措置の継続

新

など全37項目

昨年度要望した項目のうち完了または前進したものの①

独立行政法人国立病院機構三重中央医療センターに対する
災害拠点病院指定に向けたD-MAT講習の受講機会の拡大

平成29年7月 三重県医療審議会災害医療対策部会で三重中央医療
センターを**災害拠点病院に指定する方向で承認**

平成29年度中に災害拠点病院に指定される見込み

道路ネットワーク形成のための道路整備推進と早期事業化
国道163号（片田バイパス）

平成29年1月から工事着手
（第3工区の道路改良工事から開始）



昨年度要望した項目のうち完了または前進したものの②

香良洲橋（県道香良洲公園島貫線）架け替えの早期整備促進

平成29年10月から旧橋の撤去工事に着手予定

地域の意向を踏まえ
工期を大幅に縮減



平成34年6月までの
工事完了を確認



県内初の義務教育学校「みさとの丘学園」への積極的な支援・協力

平成29年度から新たな加配措置を実施

前期課程

児童生徒支援加配	1名（継続）
小学校専科指導加配	1名
学校統合に係る加配	1名

後期課程

少人数加配	1名（継続）
児童生徒支援加配	1名（継続）
学校統合に係る加配	1名
その他の加配	1名

昨年度要望した項目のうち完了または前進したものの③

地方単独福祉医療における窓口無料化に対する 国庫負担金減額措置の廃止

平成30年度以降、**未就学児まで**を対象とする医療費助成
について**減額調整措置を行わない方針を国が決定**

児童養護施設等の小規模化及び家庭的養護の推進に向けた 施設整備への支援

平成29年3月 国の**次世代育成支援対策施設整備交付金
の交付事業**に市内の**2施設**が採択

- 児童養護施設（産品） 平成29年8月
 - 児童養護施設・乳児院（垂水） 平成30年1月
- 整備完了予定**

市内全施設が小規模ユニットケア対応型施設に！

昨年度要望した項目のうち完了または前進したものの④

津興橋の架け替えに向けた大規模修繕・更新事業補助金の満額交付

平成28年4月 国の大規模修繕・更新補助事業に採択
平成28年度、29年度ともに要求額の満額交付



大谷踏切の踏切道改良促進法に基づく改良すべき踏切道への指定並びに踏切拡幅に係る防災・安全交付金事業としての採択及び満額交付

平成29年1月 踏切道改良促進法に基づく
「改良すべき踏切道」に法指定
平成29年3月 国の防災・安全交付金事業に採択
(重点配分)

